

H23

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B		
番号・取組事業名	16001	包括外部監査制度の活用		作成日	H23.4.1			
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課		責任者	池田 高志			
取組年度	H23	～	H27					
効果	その他改善		歳出削減					
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> ・包括外部監査結果報告における指摘事項及び意見への措置等対応済みのものについて、改善された状態が継続すること。【監査対象部署への措置状況のその後調査】 ・包括外部監査委託料について監査人と協議し削減を行う。 							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	実施	調査項目及び対象部署の決定，調査，改善運動						
平成24年度	実施	調査項目及び対象部署の決定，調査，改善運動						
平成25年度	実施	調査項目及び対象部署の決定，調査，改善運動						
平成26年度	実施	調査項目及び対象部署の決定，調査，改善運動						
平成27年度	完了	調査項目及び対象部署の決定，調査，改善運動						
成果指標	指標名	措置状況のその後調査のうち不適切な事案				単位	件	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	0	0	0	0	0	0	
	実績値	0						
効果額	歳入増加	計画額					0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	8,500
		実績額	1,700					1,700
	計	計画額	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	8,500
		実績額	1,700					1,700
見込まれる その他効果 (金額以外)	・包括外部監査結果の有効活用と改善状態の継続		・包括外部監査結果の有効活用と改善状態の継続		・包括外部監査結果の有効活用と改善状態の継続		・包括外部監査結果の有効活用と改善状態の継続	

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B		
番号・取組事業名	16001	包括外部監査制度の活用	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課	責任者	池田 高志	担当者	行政改革推進担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	実施	調査項目及び対象部署の決定, 調査, 改善運動						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	調査項目及び対象部署の決定			○	○			
2	調査				○			
3	改善運動					○	○	
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	計画どおり調査の実施に至った。 不適切であった場合は, 改善運動に取り組みたい。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	措置状況のその後調査のうち不適切な事案	計画値	単位	件	実績値	単位	件
				0		0		
	達成状況【成果】	達成	コメント	一部について調査を実施した結果, 不適切な事案は見受けられなかった。 委託料については, 170万円削減した影響もなく従来どおりの監査を実施することができた。				
	進捗状況【活動】	計画どおり						
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント					
	計画値	無						
評価	評価者	猿渡 久人	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	包括外部監査では期待とおりの成果が得られている。監査による指摘事項及び意見に対する市側の対応が重要となるので, 対応状況の監視に留意すること。				
	方向性	継続実施						

H23

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B	
番号・取組事業名	16002	附属機関等の見直し(あり方)		作成日	H23.4.1		
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課		責任者	池田 高志		
取組年度	H23	～	H27				
効果	その他改善						
最終目標	・附属機関及び附属機関に準ずる機関の運営状況を調査し、あり方・必要性を見直す適正基準となる方針を作成する。また、作成した基本方針に基づく、適正化状況を公表していく。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	実施	・運営状況等調査の実施 ・附属機関に準ずる機関の状況調査の実施					
平成24年度	実施	・運営状況等調査の実施 ・他市の状況照会、適正基準の検証					
平成25年度	実施	・他市の状況照会、適正基準の検証 ・附属機関等見直しの基本方針の作成の準備					
平成26年度	実施	・附属機関等見直しの基本方針の作成					
平成27年度	完了	・基本方針に基づく附属機関等の適正化の検証と見直し					
成果指標	指標名	附属機関等の適正化の見直しを行った機関数				単位	機関
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	0	0	0	0	12	12
	実績値	0					
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額					0
		実績額					0
見込まれる その他効果 (金額以外)	附属機関等の透明な運営の確保,あり方に対する所管課への意識付け						

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B		
番号・取組事業名	16002	附属機関等の見直し(あり方)	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	020200	企画部 行政改革推進課	責任者	池田 高志	担当者	行政改革推進担当		
	区分	取組内容・目標						
平成23年度	実施	<ul style="list-style-type: none"> ・運営状況等調査の実施 ・附属機関に準ずる機関の状況調査の実施 						
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月	
1	会議開催状況等現状の調査			○	○	○		
2	附属機関に準ずる機関の状況調査					○	○	
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	会議開催状況, 附属機関の状況については調査を実施した。今後, 附属機関に準ずる機関の状況調査を行いデータを収集する。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	附属機関等の適正化の見直しを行った機関数	計画値	単位	機関	実績値	単位	機関
				0		0		
	達成状況【成果】	達成	コメント	附属機関に準ずる機関の調査を行う前に、「附属機関に準ずる機関」や「懇親会等」の定義を明確にするため、「柏市附属機関等会議公開等要領」の改正及び「柏市附属機関等組織運営要領」を新規制定した。				
	進捗状況【活動】	進んでいる		次年度以降, この要領等に基づいて見直しを進める。				
計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	平成26年度に作成を予定していた附属機関等見直しの基本方針を, 今年度に「柏市附属機関等組織運営要領」として新規制定したため, 計画を繰り上げる。				
	計画値	有						
評価	評価者	猿渡 久人	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項					
	方向性	継続実施						

H23

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B	
番号・取組事業名	16003	効果的な保健・衛生情報の提供		作成日	H23.4.1		
担当部署	061500	保健所 総務企画課		責任者	関 秀樹		
取組年度	H23	～	H27				
効果	その他改善						
最終目標	市民が身近に感じる保健所を目指し、広報・啓発活動を評価検証し、効果的な情報提供を行ってまいります。						
年度	区分	取組内容・目標					
平成23年度	実施	広報・啓発活動に対する評価検証を踏まえた、効果的な情報発信の実施					
平成24年度	実施	広報・啓発活動に対する評価検証を踏まえた、効果的な情報発信の実施					
平成25年度	実施	広報・啓発活動に対する評価検証を踏まえた、効果的な情報発信の実施					
平成26年度	実施	広報・啓発活動に対する評価検証を踏まえた、効果的な情報発信の実施					
平成27年度	完了	広報・啓発活動に対する評価検証を踏まえた、効果的な情報発信の実施					
成果指標	指標名	保健所だより(仮称)の発行回数				単位	回
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値
	計画値	1	2	2	2	2	2
	実績値	3					
効果額	歳入増加	計画額					0
		実績額					0
	歳出削減	計画額					0
		実績額					0
	計	計画額					0
		実績額					0
見込まれる その他効果 (金額以外)	・中核市保健所としての認知度の向上 ・伝えたい情報の効果的な発信の実現(試行)	・中核市保健所としての認知度の向上 ・伝えたい情報の効果的な発信の実現	・中核市保健所としての認知度の向上 ・伝えたい情報の効果的な発信の実現 ・市民と協働で事業展開することで効果的な広報啓発	・中核市保健所としての認知度の向上 ・伝えたい情報の効果的な発信の実現 ・市民と協働で事業展開することで効果的な広報啓発	・中核市保健所としての認知度の向上 ・伝えたい情報の効果的な発信の実現 ・市民と協働で事業展開することで効果的な広報啓発	・中核市保健所としての認知度の向上 ・伝えたい情報の効果的な発信の実現 ・市民と協働で事業展開することで効果的な広報啓発	・保健所の認知度の向上 ・効率的で効果的な情報提供 ・市民と協働で事業展開することで効果的な広報啓発

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B	
番号・取組事業名	16003	効果的な保健・衛生情報の提供	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	061500	保健所 総務企画課	責任者	関 秀樹	担当者	総務担当	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	実施	広報・啓発活動に対する評価検証を踏まえた、効果的な情報発信の実施					
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1	広報・啓発活動を評価(ホームページによる市民アンケート, 職員アンケートなど)				○		
2	広報紙面の充実				○		
3	市民への「保健所だより(仮称)」の発行						○
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> 市民への情報提供の手段として、「保健所だより」を発行。ホームページに掲載する他、各近隣センターへ配布。 保健所の認知度を調査するため、市民意識調査を活用し、アンケートを依頼。 			
進捗・実績							
年度末	成果指標名	保健所だより(仮称)の発行回数		計画値	単位 1 回	実績値	単位 3 回
	達成状況【成果】	達成	コメント	保健所だよりについては、3回発行し、健康づくり推進員や近隣センターを通じて配布した。また、かしわメール配信サービスを利用して、登録者に保健所だより発行のメールを送信し、ホームページ等への誘導を図った。新年度からは、行政回覧も予定している。			
	進捗状況【活動】	進んでいる					
	計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント	「柏市保健所だより」の発行回数は、年2回から4回に変更		
計画値		有					
評価	評価者	山崎 彰美	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	保健所からの更なる情報提供を推進する。			
	方向性	取組み強化					

H23

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B		
番号・取組事業名	16004	啓発活動の推進		作成日	H23.4.1			
担当部署	210100	水道部 総務課		責任者	飯島 康二			
取組年度	H23	～	H27					
効果	その他改善							
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「水道だより」は、ページ数を2から4に倍増して、利用者により身近な内容を充実させていく。 ・水道週間における標語、ポスター募集 ・柏まつりでは、水の配布を通して水道水のPRと親しみを高めていく。 ・施設見学会は、配水システムの現場を見せることにより、信頼の向上を図る。 							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	実施	「水道だより」年2回発行、水道週間標語及びポスター募集、柏まつり参加「おいしい水道水」のPR、浄水施設見学会の実施						
平成24年度	実施	「水道だより」年2回発行、水道週間標語及びポスター募集、柏まつり参加「おいしい水道水」のPR、浄水施設見学会の実施						
平成25年度	実施	「水道だより」年2回発行、水道週間標語及びポスター募集、柏まつり参加「おいしい水道水」のPR、浄水施設見学会の実施						
平成26年度	実施	「水道だより」年2回発行、水道週間標語及びポスター募集、柏まつり参加「おいしい水道水」のPR、浄水施設見学会の実施						
平成27年度	完了	「水道だより」年2回発行、水道週間標語及びポスター募集、柏まつり参加「おいしい水道水」のPR、浄水施設見学会の実施						
成果指標	指標名	水道週間の作品応募数、施設見学会参加人数				単位	人	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	770	785	800	815	830	830	
	実績値	1,015						
効果額	歳入増加	計画額	0	0	0	0	0	
		実績額						0
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額						0
見込まれる その他効果 (金額以外)	水道水の安全性と質の良さを広くアピールする。							

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B	
番号・取組事業名	16004	啓発活動の推進	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31	
担当部署	210100	水道部 総務課	責任者	飯島 康二	担当者	総務担当	
	区分	取組内容・目標					
平成23年度	実施	「水道だより」年2回発行, 水道週間標語及びポスター募集, 柏まつり参加「おいしい水道水」のPR, 浄水施設見学会の実施					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	「水道だより」の発行			○		○	
2	水道週間ポスター及び標語募集			○			
3	柏まつりにおいて「おいしい水道水」のPRを行う				○		
4	浄水施設の夏休み「親子見学会」を行う				○		
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<ul style="list-style-type: none"> 水道週間では、昨年を上回る927点のポスター応募があった。 柏市の受水する北千葉広域水道企業団と連携し、取水から水道水ができるまでの工程の見学会を開催することができ、募集人数いっぱい参加者があった。 柏まつりではダブルデッキに出展し、7000名を超える来場者があり柏の水道水を広くPRすることができた。 			
進捗・実績							
年度末	成果指標名	水道週間の作品応募数, 施設見学会参加人数		計画値	単位 人 770	実績値	単位 人 1,015
	達成状況【成果】	達成	コメント	各業務とも当初の計画どおり実施し、想定以上の参加があるなど水道事業のPRをすることができた。次年度も引き続き、水道事業のPRを進める。			
	進捗状況【活動】	計画どおり					
	計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	平成24年度の事務事業見直しにより、水道週間の標語・ポスターコンクールを中止することとなったため、成果指標を「水道週間の作品応募数と施設見学会参加人数」から「柏まつりブース来場者数と施設見学会参加人数」に変更する。		
計画値		有					
評価	評価者	酒井 美一	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	各種の啓発事業のうち、効果が見込めない事業を見直し、より高い効果が見込める事業を実施していくこと。			
	方向性	内容見直し					

H23

アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B		
番号・取組事業名	16005	分かりやすく、効果的な監査の実現	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31		
担当部署	240000	監査事務局	責任者	矢口 國男	担当者	梶川 泰蔵		
取組年度	H23	～	H27					
効果	その他改善							
最終目標	<p>(対外的アクション)</p> <p>・監査事務に関する情報について、ホームページ等を活用してわかりやすい形で広く市民等へ対外的に発信し、内部監査部門としての市民に対する説明責任を確保する。</p> <p>(対内的アクション)</p> <p>・監査等の実効性向上のため、提出のあった指摘事項等は継続的に追跡し、是正措置の徹底を図る。</p> <p>・監査業務に関連する情報発信を全庁掲示板等を活用してこれまで以上に積極的にを行い、内部統制の充実を図る。</p>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	実施	前年度の指摘事項等のすべてに措置が講じられるよう、継続的に担当部課への働きかけ等を行う。定期監査等の指摘事項等の判断基準を改正し、措置状況とともにより広く市民に公表する。監査業務に関する情報を市役所内外に定期的に発信するべく、手法を検討する。						
平成24年度	実施	前年度の指摘事項等のすべてに措置が講じられるよう、継続的に担当部課への働きかけ等を行う。監査業務に関する情報の庁内外への発信について、さらなる内容の充実を図る。						
平成25年度	実施	前年度の指摘事項等のすべてに措置が講じられるよう、継続的に担当部課への働きかけ等を行う。監査業務に関する情報の庁内外への発信について、さらなる内容の充実を図る。						
平成26年度	実施	前年度の指摘事項等のすべてに措置が講じられるよう、継続的に担当部課への働きかけ等を行う。監査業務に関する情報の庁内外への発信について、さらなる内容の充実を図る。						
平成27年度	完了	前年度の指摘事項等のすべてに措置が講じられるよう、継続的に担当部課への働きかけ等を行う。監査業務に関する情報の庁内外への発信について、さらなる内容の充実を図る。						
成果指標	指標名	措置状況報告率				単位	%	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	100	100	100	100	100	100	
	実績値	100						
効果額	歳入増加	計画額	0	0	0	0	0	
		実績額						0
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	0
	見込まれる その他効果 (金額以外)	監査等で付された指摘事項等が着実に事務等の改善へ反映されるよう管理することにより、監査委員制度の実効性の維持向上を図る。						
	同左	同左	同左	同左	同左	同左		

H23

アクションプラン(平成23年度)

推進項目	16 行政運営の透明性の確保				重要度	B			
番号・取組事業名	16005	分かりやすく, 効果的な監査の実現	作成日	H23.4.1	更新日	H24.3.31			
担当部署	240000	監査事務局	責任者	矢口 國男	担当者	梶川 泰蔵			
	区分	取組内容・目標							
平成23年度	実施	前年度の指摘事項等のすべてに措置が講じられるよう, 継続的に担当部課への働きかけ等を行う。定期監査等の指摘事項等の判断基準を改正し, 措置状況とともにより広く市民に公表する。監査業務に関する情報を市役所内外に定期的に発信するべく, 手法を検討する。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	監査基本方針の発表			○					
2	監査の結果等の取扱い要領の改正及び定期監査等への適用			○					
3	先進の他の監査組織における情報発信のあり方の研究			○	○	○			
4	監査等における指摘事項等の管理及び措置状況の継続的な追跡				○	○	○		
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	平成23年度における監査等のスケジュール, 重点項目を明示する「監査等計画」を4月25日に策定し, 市長等へ通知した。監査の指摘事項基準を定めた「監査の結果等の取扱い要領」を4月1日に改正し, 今年度実施した監査において適用している。前年度に実施した監査における指摘事項のうち措置状況の通知がないものについて, 9月12日にその後の取り組み状況の報告を求める追跡調査を実施した。				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	措置状況報告率	計画値	単位	%	実績値	単位	%
					100			100	
		達成状況【成果】	達成	コメント	今年度より, 監査結果報告書の提出・公表と同時に, 措置を講じる意向の有無について確認する調査文書を事務局長名で監査対象部局長あてに発することとし, 指摘事項に対して確実に措置状況に関する報告がなされるようにした。また, 平成22年度の指摘事項のうち措置を講じた通知のないものについて, その後の措置状況を確認する追跡調査を3月に実施した。				
		進捗状況【活動】	計画どおり		庁内外への情報発信に関しては, 5月と2月に2回に分けてホームページの大幅な加筆, コンテンツ増強を行ったほか, LANの全庁掲示板機能を用いて監査に関する情報の定期的な投稿を行った。				
	計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント					
		計画値	無						
評価	評価者	山仲 英二	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	市民の方にもより分かり易くするため, 監査報告書や決算審査意見書などの内容を改善するとともに, 行政資料室への配架, 市ホームページへの掲載内容の充実に加え, ツイッターによる情報発信も行っていく。					
	方向性	取組み強化							